

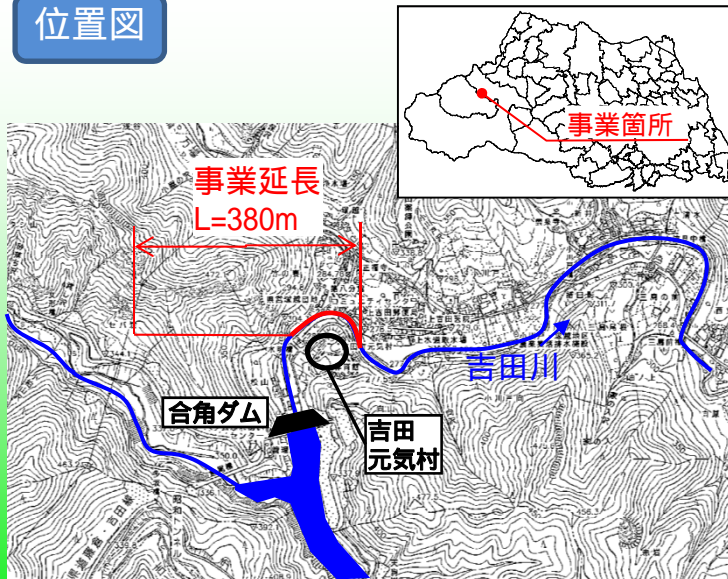


# 水辺再生100プラン

## 60 吉田川 / 秩父市上吉田



### 位置図



### 事業概要

開始年度	平成22年度	
事業延長	L=380m	
事業内容	石積み工	609㎡
	斜路舗装工	2箇所
	背割堤石張工	1箇所
	飛び石設置工	1箇所
	休憩施設	1式
	修景施設工	1式

### 地域の声

- ・ スロープや階段が出来て小さい子供でも安心して利用出来るようになった。
- ・ 雑草を除去したので河原を広く利用できるようになった。

### 事業経緯

吉田川水辺再生検討会  
 ・ 第1回 (H22.6.7)  
 ・ 第2回 (H22.8.5)  
 ・ 第3回 (H22.9.28)

測量・設計  
 (H22.6 ~ H22.10)

工事 (H23.2 ~ H24.1)

#### 検討会メンバー

吉田西町会、塚越区、  
 龍勢の町よしだ、吉田玉虫の会、  
 米山薬師観光協会、  
 花の郷つくる会、  
 秩父市、県

#### 地域活動

- ・ 地元住民による清掃活動を実施
- ・ 毎年7月にさいたま市、秩父市荒川上下流交流会

### 整備の状況



整備前



整備後

階段などがなく雑草が繁茂し、水辺に近づけない。(H22.4撮影)

階段護岸を設整備するとともに雑草を除去し、水辺に近づけるようになった。(H23.12撮影)

整備テーマ  
ポイント

水や生物と親しむことができ、水辺に近づける場所の創出

- ポイント①：水辺へアクセスする親水護岸の整備
- ポイント②：景観を向上させる修景施設
- ポイント③：地域を結ぶ動線の整備

★：ビューポイント



水辺に近づきやすい親水護岸

安心して川へ近づけるように斜路と階段を整備し水辺へのアクセスを確保しました。また、景観に配慮し、材料は秩父産の自然石を利用しました。



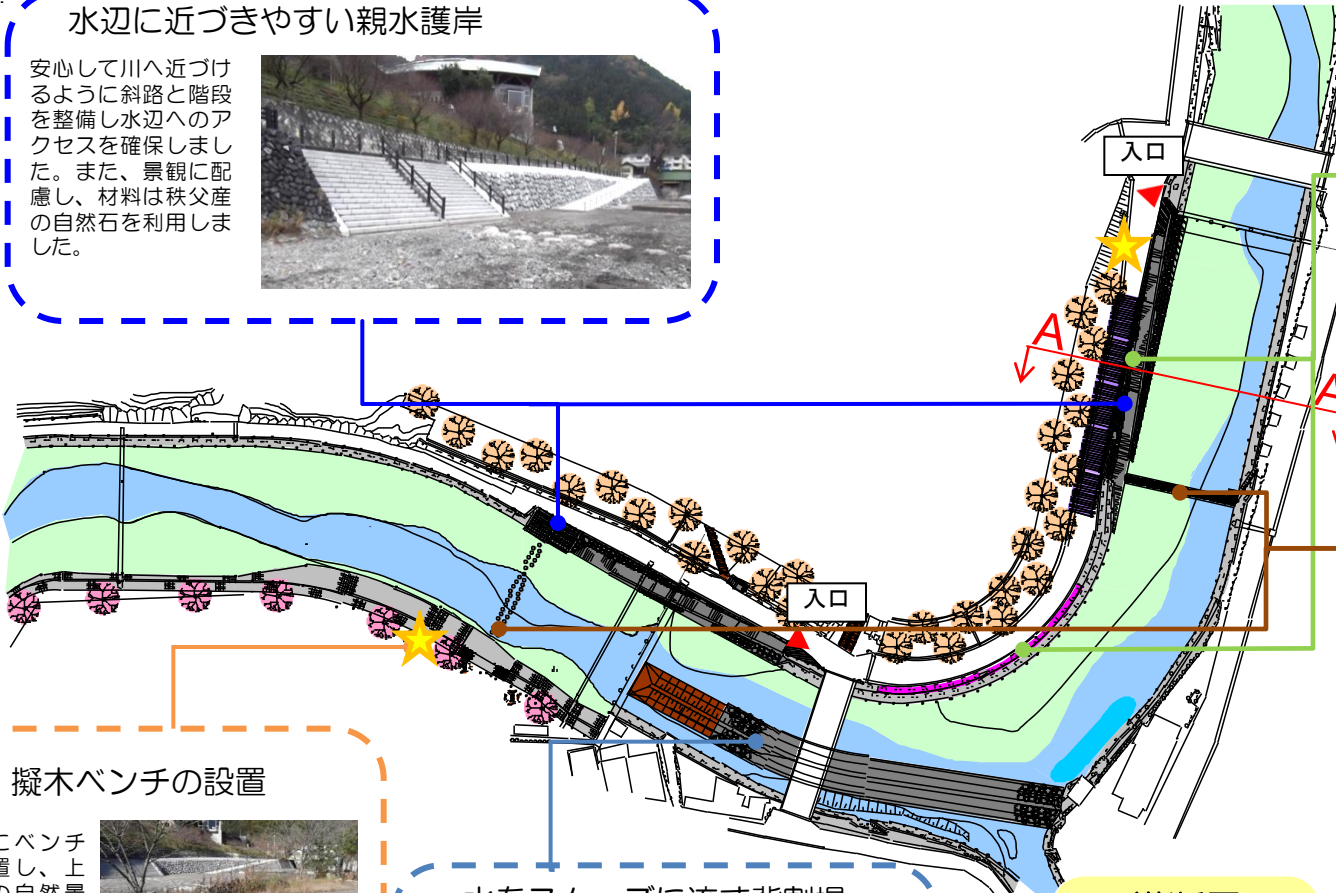
景観を向上させる修景施設

既存のフジを活かすよう藤棚を設置。また、新規に花壇を設置し、たくさんの花を楽しむことができます。



左右岸の動線を結ぶ飛び石

飛び石を設置することにより、水辺にたしみながら対岸に渡ることが出来ます。



擬木ベンチの設置

川辺にベンチを設置し、上吉田の自然観を楽しむことができます。



水をスムーズに流す背割堤

吉田川と小川沢の合流地点に背割堤を設け、降雨などの出水時でも2つの川がスムーズに流れます。



横断図

A'-A

飛び石

スロープ 藤棚

